



村内3園で生活発表会

元気いっぱいに練習の成果を発表

第一保育園、第二保育園、子育保育園、村内の3つの園でそれぞれ生活発表会が行われました。

発表会の日、子どもたちの活躍を見ようと多くの保護者が見学に訪れ、用意された観覧スペースは一杯になりました。園児たちは、この日に向けて練習してきた歌やお遊戯、合奏などを思い思いの衣装に身を包みながら一生懸命に披露しました。カメラを片手に子どもたちの姿を見守る保護者、演奏が終わると、頑張った子どもたちに向け、会場から大きな拍手が送られました。



スイミー(子育保育園)



アンパンマン歌遊び(子育保育園)



最上級にかわいいの!(第一保育園)



ももたろう(第二保育園)



「日本で最も美しい村」かるたに掲載 郷土を詠った短歌がかるたに

NPO法人「日本で最も美しい村連合」創立20周年を記念して作成された日本で最も美しい村かるたに黒土短歌会で活躍する倉澤美代子さん(根岸)の短歌が掲載されました。短歌応募総数922首より、各加盟町村地域を代表する一首として選ばれました。倉澤さんは「村の名産である蒟蒻を少しでも知ってもらう機会になれば」と、郷土を表した短歌の掲載に喜びました。

▶掲載された短歌

高原の蒟蒻見つつ通る道 武尊の薄き 虹の立つ朝



庭先で掲載された短歌を手にする倉澤さん



12月6日 第56回上毛かるた大会 一枚をかけて、いざ勝負!

村子ども会育成会連合会(加藤剛会長)主催による第56回上毛かるた大会が東小学校体育館で行われました。村内各地区の代表選手およそ140人が集まり熱戦を繰り広げました。

▶各部門の優勝者(敬称略)

各部門	個人の部	団体の部
小学生低学年	津田 芭奈	赤城原B
小学生	渡辺 笑絆	川額下組A
中学生	倉澤 夕	赤城高原



体育館でかるたに興じる子どもたち

ニュース・トピックスでは、村の出来事や話題など昭和村の「今」をお知らせします。

12月15日 在宅介護慰労金 在宅介護者を労う

村は高齢者を在宅介護している方に介護慰労金を支給しました。この慰労金は、65歳以上の寝たきり、または重い認知症の高齢者を在宅において1年程度継続して介護している方に支給しています。



介護する家族を労う高橋村長

12月27日 消防団歳末特別警戒 歳末の予防消防に努める

村消防団(横坂亮^{あきら}団長)は、年の瀬を迎え、火災などを予防するため歳末特別警戒を実施しました。12月27日、高橋村長や村消防委員らが全分団の詰所を訪問し、警戒にあたる団員を激励しました。



高橋村長から激励を受ける消防団員

12月18日 JR東日本「援農プログラム」 地域の農業を元気に！

村はJR東日本高崎支社、JA利根沼田と連携し、農業支援を行う「援農プログラム」に取り組みます。

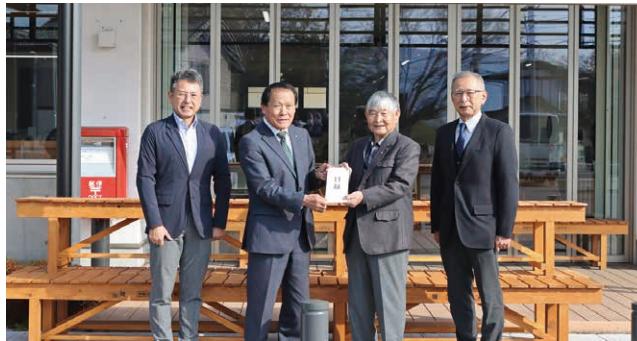
JR東日本の「副業」制度を活用した社員による農作業の参加により県内の農繁期における人手不足の解消を目的として行われます。

また、農作業と地域観光を組み合わせた旅行商品の造成、農産物を新幹線で輸送する「はこビュン」を用いて首都圏エリアへ県内の魅力的な農産物を輸送することで、地産品のプロモーションと販路拡大を図り、包括的な取り組みを行っていきます。

「援農プログラム」により、県内外の方との交流・連携を進め、昭和村および利根沼田の知名度を上げ、地域発展、農業振興につなげていきます。

12月2日 関工務所が木造ベンチの寄贈 木から伝わる温かさ

(株)関工務所(関敏孝代表取締役)が役場を訪れ「木のぬくもりを感じる木製ベンチを活用していただければ」と木製ベンチ6台を寄贈していただきました。度重なるご厚意に感謝します。



木製ベンチの寄贈を受ける高橋村長

村ゴルフクラブ連合会が寄附 ゴルフを通して福祉貢献

村ゴルフクラブ連合会(根岸満雄会長)は、チャリティーゴルフ大会で集めた寄附金を村の福祉に役立ててもらおうと、村社会福祉協議会(新木敬司会長)に寄附を行いました。



新木会長に手渡す根岸会長(右)



JR東日本「援農プログラム」チームの皆さん